

【給付型奨学金】

2025年度 多摩未来奨学金募集要項

目次

第1部 たましん地域文化財団の奨学金制度	- 2 -
1. 多摩未来奨学金の概要	- 2 -
2. 応募資格と基準	- 2 -
第2部 応募について	- 3 -
1. 応募の手順	- 3 -
2. 提出書類等について	- 5 -
第3部 採用決定後の提出書類や活動等について	- 10 -
1. 採用決定後の提出書類等	- 10 -
2. 口座振込による給付	- 10 -
3. 奨学金の返還及び給付の停止	- 10 -
4. 採用者(多摩未来奨学生)の活動内容	- 10 -
5. たましん地域文化財団の実施イベントの内容	- 11 -
【多摩未来奨学金に関するQ&A】	- 11 -
【小論文の書き方】	- 12 -
多摩未来奨学金申込書見本	-14-

公益財団法人
たましん地域文化財団

<https://www.tamashin.or.jp>

(Ver 2.2)

第1部 たましん地域文化財団の奨学金制度

1. 多摩未来奨学金の概要

(1) 制度の趣旨

多摩未来奨学金は多摩地域の企業・団体から拠出の資金を原資として、成績優秀な学生のうち経済的な理由により修学困難な学生の勉学を後押しするための返還義務のない給付型奨学金制度です。

また、同時に多摩地域の活性化に寄与することができるような人材育成も目指していますので、奨学生はたましん地域文化財団が実施するイベントや活動に参加します。

(2) 募集対象

多摩地域所在大学の学生で、成績優秀な学生のうち経済的な理由により修学支援を必要とする以下①②のいずれかに該当するもの。

- ① 多摩地域のキャンパスに通学する学生。
- ② 多摩地域に在住する学生。

(3) 給付金額と給付時期等について

年間30万円を2期に分けて本人名義口座に振り込み。前期は9月末、後期は翌年3月末に給付予定。

※修学支援の為の給付金ですので、給付金は学費支弁等に使用してください。

(4) 募集人数

年度ごとの状況に応じて募集人数および採用人数を決定します。

2025年度は15名程度の採用を予定。

(5) その他

※他の奨学金制度との併願可能。(採用者には別の奨学金と無関係に併給します)

2. 応募資格と基準

[応募資格]

以下の(1)及び(2)を満たすもの。

- (1) 多摩地域所在の大学の学生で、以下の基準を満たしている、多摩地域に在住している又は多摩地域のキャンパスに通学する学生。

(2) 2025年4月において、四年制大学2年生または3年生、短期大学2年生。

[応募条件]

応募資格がある者のうち、以下の(1)(2)(3)の条件を全て満たすもの。

(1) 前年度までの累積成績(GPA)が 2.5 以上 であること。

※GPAは4.0を満点としています。

※4段階評価や成績評価係数を利用している大学、またGPAの満点を4.3などにしている場合は、GPAの満点を4.0として変換し、成績証明書に変換表を添付。

※成績証明書にGPAが記載されていない大学は、成績証明書にGPAの変換がわかる変換表と証明書を添付。

※変換がある場合は奨学金申込書のGPA欄には「変換有無」に○を記入し、簡単な変換内容の説明を添付。

(2) 家計収入全体の年額が次の①②③のいずれかの条件に合致すること。

①給与所得者は給与所得控除後の金額が600万円以下

②給与所得者以外は年間の所得金額が400万円以下

③住民税非課税世帯。

(3) 人物・健康基準として、学習の態度、生活および行動が奨学生にふさわしく、将来、良識をもって多摩地域の発展に貢献できる意志がある学生で、所属大学の修学に十分耐え得るとともに、たましん地域文化財団の実施するイベントに参加できると認められること。

※授業等学業による不参加の場合は、たましん地域文化財団の許可が必要となります。

第2部 応募について

1. 応募の手順

(1) 募集期間

[募集期間] 2025年4月1日から6月30日(必着)

[応募方法] 募集期限内に「特定記録郵便」「レターパック」等にて申込書類を送付し、併せて必要事項をメール送信してください。

※募集期間や審査時期等のスケジュール等については、諸状況により変更となる場合があります。変更の場合はホームページ等でお知らせします。

(2) 多摩未来奨学金応募の流れ

[申込]

- ① たましん地域文化財団のホームページで必要事項を確認して下さい。
- ② 「学研災」の加入状況を所属大学で確認して下さい。
※採用時には加入の証明が必要です。
- ③ たましん地域文化財団のホームページから必要書類を取得して下さい。
- ④ 提出書類は募集期限内に「特定記録郵便」「レターパック」等にて事務局まで郵送して下さい。
- ⑤ 申込書郵送と併せて書類発送の連絡を以下のアドレスにメールして下さい。
タイトルを「多摩未来奨学金」として、メール本文に「氏名・ふりがな・大学名・学部・学科・学年」をご記入ください。
※以後の書類受付・審査結果等連絡については、こちらのメールアドレスへの連絡となりますので、事務局からのメールを受信可能な状態にしてください。
(たましん地域文化財団奨学金用アドレス tamamirai@tamashin.or.jp)

[受付]

- ① 申込提出書類が到着した方へ書類受付のメールを申込メールの連絡をしていたアドレスに送信します。着信確認のためメールが届きましたら必ずメールを返信して下さい。

[一次選考]

- ① 一次審査の書類選考を行います。
- ② 一次審査の合否及び合格者には二次選考の面接日等を本人宛にメールで連絡します。(7月中旬予定)
※提出書類に不備等がある場合は選考対象となりません。

[二次選考]

- ◎一次選考合格者に対して二次選考の面接を行います。(8月上旬予定)
※面接選考当日に欠席した場合は選考無効で不採用となります。
※状況により、ZOOM面接に変更する場合や面接を行わず一次選考のみで採用者を決定する場合があります。変更の場合はホームページ等でお知らせします。

[採用結果]

- ◎二次選考の合否は本人宛にメールにて連絡します。
(8月上旬予定)
※最終の採用結果については、所属大学の奨学金担当者にも連絡いたします。

[奨学金給付]

◎奨学金の給付予定は前期が9月末、後期が翌年3月末です。

※原則、予定しているイベントや活動等に参加できない場合は、奨学金の全額あるいは一部について返還や不給付とさせていただきます。但し、不参加の事由が授業等学業であり、授業の証明書等を提出することにより必要と認められた場合は、この限りではありません。

2. 提出書類等について

(1) 提出書類等

- ① 「多摩未来奨学金申込書」(写真を添付して下さい)
- ② 所属大学の学長名推薦状(たましん地域文化財団指定の推薦状様式)
※各大学からの推薦者の上限は5名までとします。
- ③ 小論文(指定の書式 A4 用紙 1 枚で作成)P13 参照
- ④ 「成績証明書」(所属大学による前年度までの累積 GPA)
※GPA 値の変換が必要な場合は変換の説明書類を添付、証明書に GPA が記載されていない場合は、大学から GPA が分かるものを作成してもらい添付。
- ⑤ 「2024年度源泉徴収票」、または「2024年度住民税(非)課税証明書」の写し
- ⑥ 個人事業者の方は、「確定申告書」および「収支内訳書」の写し
青色申告の方は、「青色申告決算書」の写し
- ⑦ 家計証明書類(給与所得証明書等がないとき)
- ⑧ 採用後に学生教育研究災害傷害保険(略称「学研災」)の加入証明の提出が必要です
- ⑨ 「個人情報の取扱いに関する同意書」(たましん地域文化財団の様式)

※収入に関する提出書類・家庭事情に関する提出書類等(p8～p9)の詳細はたましん地域文化財団ホームページの多摩未来奨学金ページに掲載しています。また、必要書類もホームページからダウンロードして下さい。

※成績証明書は原本の提出が必要です。(給与証明書、課税証明書、住民票はコピー可)

(2) 注意事項

- ① 応募書類に不備等があった場合は審査対象になりませんのでご注意ください
- ② メールアドレスの変更などで連絡が取れなくなると選考対象から外れますので、メール連絡が取れるようにしてください。メールアドレスを変更した場合は、速やかにたましん地域文化財団奨学金担当まで電話等でご連絡下さい。
- ③ 申込書類等の返却はいたしません。応募いただいた申込書等の書類は一定期間保存後、事務局にて責任をもって廃棄いたします。

<参考>

■ 住民税非課税世帯に関する証明書類等について

(1) 家計支持者について

住民税非課税世帯に関する証明書類が必要な人(家計支持者)は、本人(申込者)と同一世帯の父母です。

同一世帯の父母がいない場合は、本人(申込者)の生計を支えている人の住民税非課税世帯に関する証明書類が必要です。(注1～注3)

(注1)

父母には養父母・義父母を含みます。

(注2)

死亡、離婚を前提とした別居、DVによる避難に該当する場合は、本人と同居していない父母は「いない」扱いになります。

(注3)

単身赴任(海外含む)している場合も同一世帯に含みます。

(2) 住民税非課税世帯等に関する証明書類について

① 家計支持者が住民税非課税または生活保護受給中の人(②に該当する人を除く)

対象	証明書類(すべてコピー可)
家計支持者(2人いる場合は2人とも)が住民税非課税	2024年度住民税(非)課税証明書 (注4～注5)
家計支持者が生活保護受給中	2024年度住民税(非)課税証明書 又は、生活保護受給証明書(直近3か月以内に発行されたもの)(注6～注8)

(注4)

家計支持者が2人いる場合は2人分を提出してください。

(注5)

市区町村民税の所得割額が非課税(0円)であることを確認できるものをご用意ください。

(注6)

家計支持者の氏名が記載されているものを提出してください。

(注7)

発効日の記載の無いものは認められません。

(注8)

生活保護決定(変更)通知書等も、3か月以内の保護費に係るものであれば認めます。

② 社会的養護を必要とする人

対象	証明書類(すべてコピー可)
里親の養育を受けている人	委託証明書 (注9～注10)

(注9)

親権者から同意を得られない場合には、多摩未来奨学金指定用紙【事情書】に内容を記載下さい。

(注10)

里親等の養育から離れた人の場合は、多摩未来奨学金指定用紙【事情書】に内容を記載下さい。

(3) 住民税(非)課税証明書を取得する際の注意点

① 役場に「住民税(非)課税証明書」という名前の証明書が見当たりません。

⇒「住民税(非)課税証明書」の名称は、市区町村によって異なる場合があります。
市区町村民税の「所得割額」が記載された証明書を取得してください。
(例)「所得証明書」、「課税証明書」等

② 何年度と書いてある証明書を取得すればよいのでしょうか。

⇒「2024(令和6)年度」の住民税(非)課税証明書を取得してください。
なお、間に合わない場合には「2023(令和5)年度」でも構いません。

③ 市(区町村)民税所得割額の欄が空白や「*」となっていますが、非課税ということですか。

⇒ 市区町村民税所得割額が「0円」であることを確認できる証明書を取得してください。
「所得割額」の欄が空白や「*」となっている証明書では認められません。(注11)

(注11)

課税のために必要な資料を提出していないことが分かった場合、お住まいの区市役所・町村役場にお問合せの上、所定の手続きをとってください。

<応募書類提出先>

〒190-0012 東京都立川市曙町 2-38-5 立川ビジネスセンタービル 7 階
公益財団法人 たましん地域文化財団 教育支援室 奨学金担当
(特定記録郵便、レターパック等にて送付下さい)

<お問合せ>

電話:042-574-1360 メール: tamamirai@tamashin.or.jp

<ホームページ>

<https://www.tamashin.or.jp/> (多摩未来奨学金のページを参照)

*採用の可否判定に関わるお問合せ(理由など)はご遠慮ください。

提出書類について

- ・家計収入についての提出書類は、以下の表で必要書類を確認してください。
- ・詳細説明は「たましん地域文化財団」の「多摩未来奨学金ページ」の「多摩未来奨学金募集（補足資料）」をご覧ください。
- ・必要な「指定用紙」は「多摩未来奨学金ページ」からダウンロードして下さい。
- ・日本人学生と外国人留学生はそれぞれ提出種類が異なります。

「公益財団法人たましん地域文化財団」の公式ホームページ
<https://www.tamashin.or.jp>

Ⅰ.収入に関する提出書類

日本人学生は必要な書類を全員提出してください。留学生は提出不要です（別の資料を提出して下さい）。

詳細はたましん地域文化財団ホームページの多摩未来奨学金ページを参照してください。

見出し	証明書類	収入に関する証明書	給与支払（見込）証明書【指定用紙】 <small>（様式1）</small>	退職を証明できる書類【指定用紙】 <small>（様式2）</small>	雇用保険受給資格者証（両面）	所得報告書【指定用紙】 <small>（様式4）</small>	廃業証明書	家計状況報告書【指定用紙】 <small>（様式3）</small>	通帳のコピー（三箇月分）	その他必要な書類
	収入状況									
給与収入（パートタイム、アルバイト含む）の場合										
A	2023年12月以前から勤務している	◎								
B	2024年1月以降に就職、転職した		◎	◎						
C	2024年以降に退職し、現在無職で失業保険を受給中	◎			◎					
D	2024年以降に退職し、現在無職で失業保険を受給なし	◎		◎						
E	2024年1月以降に休職し、現在も引き続き休職中		◎							
専業主婦など収入がまったくない場合										
F	専業主婦（主夫）で給与収入（アルバイト等を含む）が全くない	◎								
G	父母ともに無収入の場合【預貯金を切り崩して生活している】	◎						◎	◎	
確定申告を2024年2・3月にした場合、または本年度より以下の収入が発生する場合 （自営業、農業所得、不動産所得、雑所得、外交員収入、利子、配当、資産・有価証券譲渡、その他の一時所得）										
H	2023年12月以前から継続して個人事業している	◎								
I	2024年1月以降に事業を開始した	◎				◎				◎
J	2024年1月以降に廃業した	◎					◎			

II. 家庭事情に関する提出書類

下記のいずれかに該当する場合は、それを証明する書類を提出してください。特に指定がない場合は、コピーで構いません。

詳細はたましん地域文化財団ホームページの多摩未来奨学金ページを参照下さい。

見出し	家庭事情	証明書類 (指定用紙以外はコピー可)							
		最新の年金額通知書または年金振込通知書等	最新の生活保護決定通知書	最新の児童扶養手当認定通知書 または児童手当証書等、各手当の通知書	休業補償金支給額証明書 または傷病手当金決定通知書	手当等受給状況申立書【指定用紙】 (様式5)	家計状況報告書【指定用紙】 (様式3)	戸籍謄本（戸籍全部事項証明書）	その他必要な書類
い	国民年金、厚生年金、遺族年金、老齢年金、障害年金等がある	◎				◎			
ろ	児童扶養手当、児童育成手当、特別児童手当等の手当がある			◎		◎			
は	里親により養育を受けている								◎
に	祖父母（または親戚）からの援助金や離婚後養育費で生活している						◎		
ほ	申込者本人が施設在籍中である								◎
へ	母子家庭・父子家庭である							◎	
と	生活保護による扶助を受けている		◎			◎			
ち	休業補償金または傷病手当金を受けている				◎	◎			

III. 外国人留学生の提出書類

本人が日本で収入を受けた証明書類
アルバイト2024年分の源泉徴収票あるいは給与証明書（最新3か月分が分かること） または、給与支払（見込）証明書【たましん地域文化財団指定用紙】（様式1） ※申込書裏面に家計支持者の所得について、家計支持者が海外居住の場合は、概算を円換算して記入してください

第3部 採用決定後の提出書類や活動等について

1. 採用決定後の提出書類等

採用者は指定された期日までに以下の書類を提出してください。

- (1) 誓約書
- (2) 口座振込依頼書
- (3) 連絡先書類
- (4) 学生教育研究災害傷害保険の加入証明書

※未加入の場合は加入が必要です。ご自身が加入している保険の支払い条件等については、所属大学の担当窓口にてご確認ください。

2. 口座振込による給付

- (1) 口座振込依頼書により、本人名義の銀行口座に振り込み
- (2) 前期分は9月末日、後期分は翌年3月末日を予定

3. 奨学金の返還及び給付の停止

所属大学より学業成績の著しい不良や停学等の処分の通告があった場合や以下の理由、あるいはたましん地域文化財団が奨学生に不適と判断した場合は、奨学金の全額または一部の給付停止や奨学金の返還を求めます。

- (1) 奨学金の辞退の申し出があったとき。
- (2) 大学を中退、長期休学、留学をしたとき。
- (3) たましん地域文化財団奨学金担当からの連絡がつかなくなったとき。
- (4) たましん地域文化財団奨学金担当への許可・連絡なく、たましん地域文化財団の実施する活動に不参加の場合。

4. 採用者（多摩未来奨学生）の活動内容

[活動期間] 2025年度(2025年8月～2026年3月)

[活動内容] たましん地域文化財団が実施するイベントや活動等への原則参加

[交付式] 2025年8月(予定)

[修了式] 2026年3月(予定)

その他のイベントや活動は次頁をご覧ください。

※状況によって実施時期等の変更や中止の場合もあります。

(1)活動報告書の提出

参加したイベントや活動等について、報告書等を提出します。

5. たましん地域文化財団の実施イベントの内容

- (1) たましん地域文化財団が実施する、イベントや活動等に原則参加していただきます。
- (2) イベント等の追加や変更になる場合があります。イベント等の変更や追加があった場合は、メール等で奨学生へ連絡します。
- (3) イベント当日以外にも準備や打合せのため、事前に集合を要請する場合があります。
- (4) 日程等の詳細が決定しましたらホームページ等でお知らせする予定です。

※状況により、イベント関係のスケジュール等の変更や中止もありますので、募集期間内の最新情報についてはホームページで随時ご確認ください。

2025年度 多摩未来奨学生の年間の主な参加イベント・活動等（予定）

2025年2月現在

	内容	実施予定
①	奨学生ガイダンス・合格証交付式	8月
②	美術鑑賞会、近況報告会	8月～9月
③	大学、多摩地域企業・団体との交流イベント	9月～12月
④	多摩の歴史講座	10月～12月
⑤	「多摩地域」への貢献についての修了論文作成	1月～2月
⑥	多摩未来奨学金修了式	3月
⑦	その他	未定

※各イベントや活動の実施時期・方法等については諸事情を勘案し決定いたします。

※状況により Zoom 等を使用した実施等に変更する場合があります。

【多摩未来奨学金に関するQ&A】

- (1) 家計収入の金額が条件を越えたら応募できませんか？
経済的な理由により修学困難な学生への給付型奨学金制度となりますので、応募はご遠慮ください。
- (2) 多摩地域とはどのような市が含まれますか？
たましん地域文化財団奨学金対象は以下の市町村を多摩地域としています。
 - ◆ 北多摩地域(17市): 立川市・武蔵野市・三鷹市・府中市・昭島市・調布市・小金井市・小平市・東村山市・国分寺市・国立市・狛江市・東大和市・清瀬市・東久留米市・武蔵村山市・西東京市
 - ◆ 南多摩地域(5市): 八王子市・町田市・日野市・多摩市・稲城市
 - ◆ 西多摩地域(4市3町1村): 青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・奥多摩町・檜原村

- (3) 大学(キャンパス)が多摩地域(上記地域)にあります。自分の学部は23区(神奈川県)にある場合でも応募できますか？
本人が多摩地域に住んでいれば、応募対象となります。しかし23区や神奈川県等に住んでいる場合は、残念ながら応募対象ではありません。
- (4) 小論文のテーマを具体的に聞きたいのですが？
小論文のテーマは(課題)「これから大学を卒業して仕事を持ち、家庭を築いていく過程で、どのような多摩地域であれば住み続けたいと考えるか、多摩に通う学生として自由に述べなさい。」です。多摩地域への深い知見を元に、自由にアイデアを練ってA4用紙1枚で作成してください。(詳細は次頁参照)
- (5) 小論文の書き方で注意点はありますか？
インターネット上の情報コピーでは意味がありません。また、現状を踏まえないような思いつきの発想だけでは評価されません。多摩地域にあるリソースにあなたが持ちえる能力を加えて見えてくる、活力のある将来像を書いてください。
- (6) 所属大学に確認する書類はどのようなものですか？
採用後に、学生教育研究災害傷害保険(略称:学研災)、の「加入証明」の証明書類が必要となります。所属大学の学生窓口に相談してください。
- (7) 留学生ですが、応募時点では母国から出国できていませんが、応募できますか？
応募時点において多摩地区のキャンパスに通学していないため、応募はできません。(母国でのZoomによる授業等は対象になりません)

【小論文の書き方】

タイトル (1行目)

多摩地域大学 地域社会学部 地元創生学科 3年 (3行目)

多摩野 大地 (4行目)

東京都の中で多摩地域は・・・(6行目)

(略)

< 小論文末尾に >
(以上)

※基本的に Word を利用して A4 用紙、縦、片面 1 枚に印刷し提出してください。
横書きで、文字は 10.5 ポイント、1 行あたりの文字数は 40 文字で、800 文字～1000 文字で作成してください。

【小論文のタイトル】

(課題)「これから大学を卒業して仕事を持ち、家庭を築いていく過程で、どのような多摩地域であれば住み続けたいと考えるか、多摩に通う学生として自由に述べなさい。」の内容について、各自がタイトルを付して論述下さい。

小論文のタイトルは 1 行目の中心に記入して下さい。タイトルを「」で括る必要はありません。サブタイトルをつけても構いません。タイトルが長い場合には適宜改行して下さい(この場合は次項の行が繰り下がります)。

【所属大学・学部・学科・学年・氏名】

2 行目で改行して 3 行目に所属大学・学部・学科を書いてください。所属大学・学部・学科の間には空白を入れてください。4 行目に氏名を記入してください。

【本文】

5 行目で改行して 6 行目から書き始めて下さい。書き出しは一字下げ、段落変えの時は必ず改行一字下げを行なってください。段落変えでないところでは、改行してはいけません。文末に「(以上)」を記入しておいて下さい。これは文字数には含みません。かっこ「()」は中に日本語が含まれていれば全角、数字やアルファベットの時は半角を使用してください。ただし、行頭に句読点「、」「。」、閉じかっこ「)」や閉じかぎ「」」を置いてはなりません。

行頭に来る場合は、前行末のマスの文字と一緒に書きます。また、『』(二重かぎかっこ)の使用は原則として、本のタイトル、グラフや図表のタイトルを引用するときのみ使用します。

句読点と、かぎかっこは 1 文字として数えます。くりかえし符号の「々」も行頭に置いてはいけません。「!」「?」「・」「”」「～」「…」などの記号類は基本的に使ってはいけません。数字については、算用数字(半角)で記入し西暦には和暦を付してください。

<例:2025(令和7年)>

アルファベットは半角を使用して下さい。句点は全角で記入し、文末の読点にはピリオドを使わないでください。

【文字数】

文字は 10.5 ポイントの大きさに 800 字から 1000 字以内で記入して下さい。タイトル・所属大学・学部・学科・学年・氏名は文字数に加えません。改行によって生じた空白のマス目も字数として数えます。句読点「、」「。」、かっこ「()」、かぎかっこ「」」などは、それぞれを 1 文字として数えます。文末の「(以上)」は、これを文字数に含めません。

【印刷】

A4 用紙、縦 1 枚に片面印刷をしてください。添付書類は不可とします。

多摩未来奨学金申込書

公益財団法人 たましん地域文化財団
理事長 八木 敏郎 殿

見本

受付No.

【様式2025】(両面印刷でプリントアウトしてください)

※印の欄は選択する方を丸で囲んで下さい。

応募	※ 大学・短期大学	※ 多摩に在住 ・ 多摩へ通学	申請日：西暦 年 月 日
大学名	大学		写真 半身・無帽・正面 3か月以内のもの 縦4cm×横3cm 写真の裏面に大学名・氏名を 記入すること
フリガナ	学部	学科 年	
氏名		男・女	
生年月日	※ 西暦 年 月 日生		
住所	〒 -	連絡先	自宅電話： - - 携帯電話： - -
		メール	
確認	採用後に、学生教育研究災害傷害保険(略称:学研災)の「 大学加入証明 」の証明書類が必要となります。		※ 必須 (学研災) 加入済 未加入 (いずれかに○を付けること)
自己アピール	■ あなたの小論文のタイトル： ■ なぜそのタイトル(内容)を選択したのか： ■ あなたがその取り組みで発揮できる強み：		
奨学金	所属大学奨学金	名称	※ 年額 ・ 月額 円
	日本学生支援機構	種別	※ 年額 ・ 月額 円
	その他、所属大学外奨学金	名称	※ 年額 ・ 月額 円
	出願中の奨学金	名称	※ 年額 ・ 月額 円
以上、記載事項に相違ありません。 西暦 年 月 日		本人氏名 (自署でご記入下さい)	印

この申請書類に記載された情報は、奨学金申請を目的として収集したものであり、事前に本人の同意を得る場合を除き、その他の目的での使用、並びに第三者への提供・開示する事は一切ありません。(たましん地域文化財団)

裏面につづ



多摩未来奨学金申込書

家庭状況・収入状況の記入

大学名	大学
	学部 学科 年
氏名	

見本

家族状況(本人を除く) * 家計支持者が扶養している範囲の家族を記入									
家計支持者	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先・学校名	所得・就学状況 (家計支持者が海外居住の場合、円換算する)			
							給与所得	支払金額	万円
							控除後の金額	万円	
						給与所得外	収入・売上金額	万円	
							所得金額	万円	
						給与所得	支払金額	万円	
							控除後の金額	万円	
						給与所得外	収入・売上金額	万円	
							所得金額	万円	
就学者						私立・国公立	自宅通学・自宅外通学	年生	
						私立・国公立	自宅通学・自宅外通学	年生	
						私立・国公立	自宅通学・自宅外通学	年生	
						私立・国公立	自宅通学・自宅外通学	年生	
非就学者 (祖父母) (就学前の弟・妹)									
母子または父子家庭ですか				※	はい ・ いいえ	成績(GPA)		GPA=	
						(変換有無に○印)		(無 ・ 有)	
アルバイト等				現在所属している、あるいは所属したことのある学内サークル、および学外サークル					
業種	頻度(時間/月)	収入(万円/月)	団体名(活動場所)			加入期間		役職等	
						(西暦) 年 月 ~ 年 月			
						(西暦) 年 月 ~ 年 月			
						(西暦) 年 月 ~ 年 月			

【様式2025】

<提出・問合せ先>
 公益財団法人 たましん地域文化財団
 教育支援室 奨学金担当
 〒190-0012 立川市曙町2-38-5立川ビジネスセンタービル7階
 電話: 042-574-1360

<応募書類提出先>

〒190-0012 東京都立川市曙町 2-38-5 立川ビジネスセンタービル 7 階
公益財団法人 たましん地域文化財団 教育支援室 奨学金担当

(特定記録郵便等にて送付下さい)

<お問合せ>

電話:042-574-1360

メール: tamamirai@tamashin.or.jp

<ホームページ>

<https://www.tamashin.or.jp> (多摩未来奨学金のページを参照)

*採用の可否判定に関わるお問合せ(理由など)はご遠慮ください。